



- 心身の健康
- 知性の伸長
- 人格の尊重

## 先進的英語教育充実支援事業

☆9月9日（金）、岩ヶ崎高校を会場として先進的英語教育充実支援事業の公開授業研修会が開催されました。NHK総合テレビなどで出演されていた、関西大学外国語学部同大学院教授の田尻悟郎先生が県内の小中高の英語教員に対して、模擬授業と講演会を行いました。

参加した先生方からは、田尻先生の授業のすばらしさだけでなく、生徒の真剣な授業態度に「この学校で（生徒に）教えてみたい」とうれしい感想をいただきました。大崎タイムスに研修会の様子が掲載されましたので、紹介いたします。

## 英語教育公開授業研修会



大崎タイムス

2016.9.14 掲載

【栗原支局】岩ヶ崎高（吉田玲子校長）で9日、関西大外国語学部の田尻悟郎教授による英語教育の公開授業研修会が開催され、県内の小中学校、高校英語教員ら約80人が参加。田尻教授による模擬授業が行われたほか、講演会では出席した教員らは生徒の興味を引く英語の教授法などについて学んだ。同校は生徒が楽しみながら英語の力をつける授業に取り組み、県教育委員会から先進的英語教育充実支援事業の拠点校に指定されている。研修会では、同校1年2組の生徒30人を対象にした田尻教授による公開授業が行われ、出席した教員らはユーモアを交えながら英語で授業を行う田尻教授の指導方法を見学。

また、田尻教授が出演したテレビ番組「テレビで基礎英語」（NHK Eテレ）の映像を写しながら、生徒が楽しみながら英語を学ぶ工夫を伝えた。続いて「生徒の心に火をつける英語の授業」と題し講演を行った。その中で、田尻教授は「教員の仕事は教えるのではなく、生徒が持っている力を伸ばしてあげる、分かっていないところを導いていくのが仕事」と述べた。さらに、「説明は1度だけ。1度で理解した生徒にはほかの生徒が聞くことで、生徒間同士の交流とコミュニケーションを高めることにもなる。生徒が理解していない場合は教員に聞くことで、生徒と教員の間に信頼関係が生まれる」と指摘。



## ☆英語力

大学入試で、英語の4技能（話す・書く・聞く・読む）が求められるように変わります。「初めて聞いた!？」なんていっている人は、英語がどれだけ必要とされているのかよく分かっていない人でしょう。現行の大学入試センター試験に変わる「大学入学希望者学力評価テスト」（今の中学2年が高校3年のとき受験）では、英語4技能を測るため民間の検定試験を利用すると発表されています。英語検定などを積極的に受験しなければ（そして合格しなければ）、取り残されるかもしれません。